



つなぐバトン 豊かな海を 次世代へ



第43回
全国

豊かな海づくり大会

～おんせん県おおいた大会～



令和6年 11月9日(土)・10日(日)

開催地

式典行事
iichiko総合文化センター
iichikoグランシアタ
(大分市)

海上歓迎・放流行事

別府港第4埠頭
(別府市)

関連行事

大分市・佐伯市・中津市

主催

豊かな海づくり大会推進委員会／第43回全国豊かな海づくり大会大分県実行委員会 後援：農林水産省／環境省



【大会広報隊「鳥」めじろん】



【公式ホームページ】

海づくり大会 大分県

検索

「全国豊かな海づくり大会」って どんな大会？



関あじ・関さば

水産資源の保護・管理と海や河川・湖沼の環境保全の大切さを広く国民に訴えるとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて水産業の振興と発展を図ることを目的に、毎年各地で開催される国民的行事の1つです。大分県では、昭和56年に全国に先駆けて記念すべき第1回大会（佐伯市鶴見松浦漁港）が開催されて以来、2回目の開催となります。



大分県大会の基本理念
大分県の豊かな海や川を次代へ引き継いでいくため、つくり育てる漁業に一層取り組むとともに、それらを育む自然環境を守っていくことの重要性を県内外へ広く訴えかけます。また、四季折々の味あふれる多様な水産物に加え、「おんせん県おおいた」の新たな魅力を全国へ広く発信していきます。



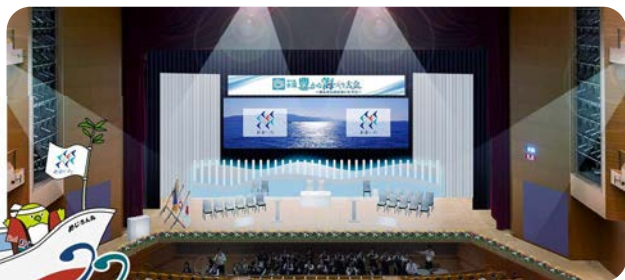
主要行事 11月10日 日

※主要行事は招待者のみの参加となります。

式典行事

会場 ilichiko総合文化センター（大分市）

- 功績団体表彰
- 作文コンクール最優秀作文の発表
- 海づくりメッセージ
- 大会決議 ● 大会旗引継 など



海上歓迎／放流行事

会場 別府港第4埠頭（別府市）

- 歓迎演奏
- 漁船等による海上歓迎・漁法紹介パレード
- 稚魚放流（マコガレイ、マダイ など）



関連行事

11月9日 土 ～ 10日 日

会場

大分市…祝祭の広場・大分駅北口駅前広場
佐伯市…松浦漁港（10日のみ）
中津市…小祝漁港（10日のみ）

- ▶ 飲食・物販・企画展示・体験ブース及びステージイベント
- ▶ 式典行事、海上歓迎・放流行事の様子を中継 など

関連行事には
一般の方も
参加できます！



ほかにも県内各地でさまざまなイベントを開催中！！

大会PR隊

県内各地で行われるイベントと連携し、大会の機運醸成を図ることなどを目的としたPR活動を県内全域で展開



リレー放流

園児・児童を対象に、県内各地で稚魚の放流を行い「つくり育てる漁業」を学ぶ機会を創出



環境保全活動等

市町村、漁業団体、企業等と連携した海浜清掃

森・川・海のつながりを一体的に学べる体験型学習プログラム

イベントの様子は公式Instagramを☑



43_OITA_UMIDUKURI

お問い合わせ

第43回全国豊かな海づくり大会 大分県実行委員会事務局（大分県農林水産部全国豊かな海づくり大会推進室内）

〒870-8501 大分県大分市大手町3丁目1番1号 TEL 097-506-3927 / FAX 097-506-1803

第43回 全国豊かな海づくり大会

つなぐバトン 豊かな海を 次世代へ ～おんせん県おおいた大会～

『全国豊かな海づくり大会』は、水産資源の保護・管理と海や河川・湖沼の環境保全の大切さを広く国民に訴えるとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて水産業の振興と発展を図ることを目的に毎年各地で開催される国民的行事の1つです。昭和56年に全国に先駆けて本県で記念すべき第1回大会が開催され、令和6年に本県での2回目の開催が決定しています。



第1回大会（昭和56年）の様子



令和4年度の兵庫大会の様子



大会の基本理念

大分県の豊かな海や川を次代へ引き継いでいくため、つくり育てる漁業に一層取り組むとともに、それらを育む自然環境を守っていくことの重要性を県内外へ広く訴えかけます。

また、四季折々の味力あふれる多様な水産物に加え、「おんせん県おおいた」の新たな魅力を全国へ広く発信していきます。

基本理念を支える大会の4つの基本方針

1 水産資源の保護と管理の一層の推進

水産資源の維持・増大を図り、「生産者の挑戦と努力が報われる漁業」の実現に向け、令和5年度にリニューアルする大分県漁業公社を核に、つくり育てる漁業をさらに推進するための大会とします。

2 森から川、海へとつながる豊かな自然環境の保全

森から川へ、川から海へとつながる自然環境や藻場造成などによる良好な沿岸環境の保全とともに、近年、国際的に大きな問題となっている海洋プラスチックゴミや地球温暖化などの環境問題に取り組むことの重要性について県内外へ広く訴えかけることで、本県の豊かな海や川を次代に引き継いでいく大会とします。

3 四季折々の多様な水産物の消費拡大

「関あじ関さば」、「城下かれい」、「かぼすブリ」、「姫島車えび」などのブランド水産物をはじめ、本県の海や川で育まれた四季折々の多様な水産物の味力を県内外へ発信し、消費拡大を図る大会とします。

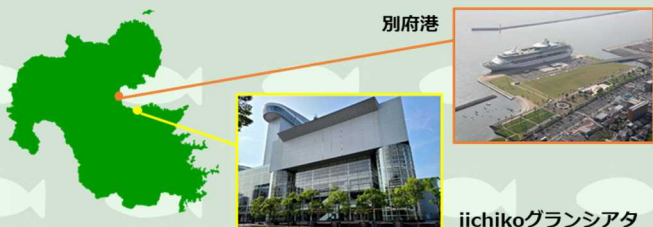
4 おんせん県の新たな魅力を全国に発信

日本唯一の海上交通であるホーバークラフトの復活や「宇宙港」としての発展が期待される大分空港など、本県の新たな魅力を令和6年春のデスティネーションキャンペーンとあわせて、全国に発信する大会とします。

開催日程・開催地

令和6年 **11月9日（土）・10日（日）** ※式典行事、海上歓迎・放流行事は10日に開催

- 式典行事・・・ **iichikoグランシアタ（大分市）**
- 海上歓迎・放流行事・・・ **別府港第4埠頭（別府市）**
- 関連行事・・・ 大分市・佐伯市他数か所で開催



大会情報

大会に関する最新の情報はホームページとInstagramで公開しています。ぜひご覧ください。



ホームページ



Instagram

Instagramの登録よろしくね♪

